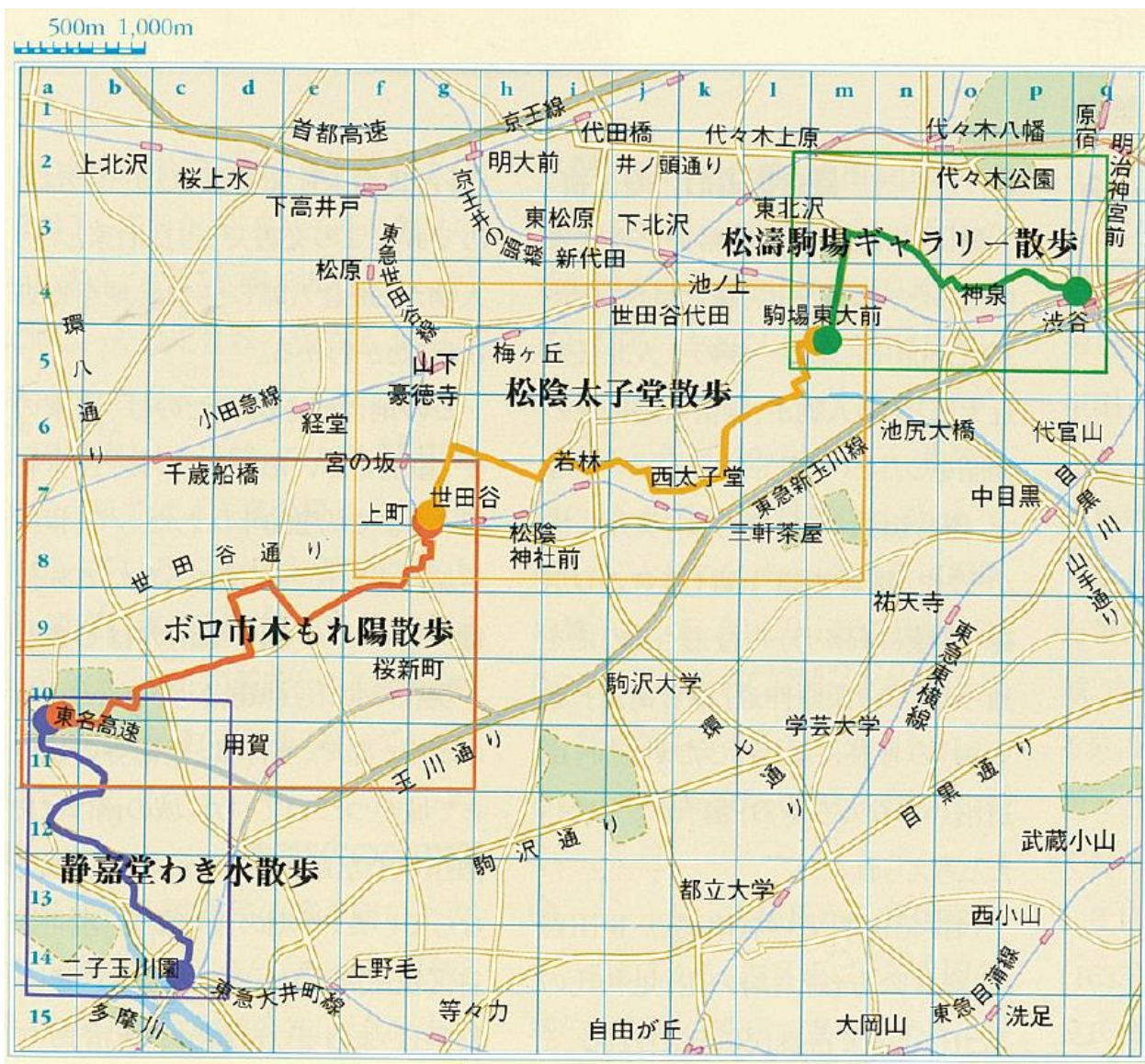


13 世田谷コース 渋谷駅—二子玉川園駅 15.8km

吉良氏が開拓した世田谷領の史跡を訪ねる

世田谷は南北朝から戦国時代末期まで200年以上、吉良氏8代の領地だった。全盛期を迎えた天文年間（1532～55）7代目頼康のころは、宿駅を整備し土地の開墾も進め、南関東の産業・交通の要衝となった。世田谷の鎮守の杜は、吉良氏が勧請した弓矢の神を祀る八幡神社が多い。

▶ 渋谷から二子玉川まで、武蔵野台地を散策するこのコースは、松濤騎場ギャラリー散歩、松陰太子堂散歩、ボロ市木もれ陽散歩、静嘉堂わき水散歩の4つの散歩道からなる。松濤騎場ギャラリー散歩は渋谷から騎場まで点在するギャラリーや博物館、騎場農学校跡の公園を訪れ、松陰太子堂散歩は地域の人々に親しまれている烏山川緑道沿いを歩く。ボロ市木もれ陽散歩では広大な敷地の馬事公苑と砦公園をめぐり、静嘉堂わき水散歩では国分寺崖線に沿う緑の中に岡本公園民家園や静嘉堂文庫を訪れる。美しい自然と芸術を味わえるコースだ。



13-a 松濤駒場ギャラリー散歩 渋谷駅—淡島通り 3.1km



※掲載内容は平成28年3月時点のものです。

13-b 松陰太子堂散歩 淡島通り—上町駅 4.6km



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。

13-c ボロ市木もれ陽散歩 上町駅—砧公園 4.9km



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。

13-d 静嘉堂わき水散歩 砧公園—二子玉川園駅 3.2km



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。